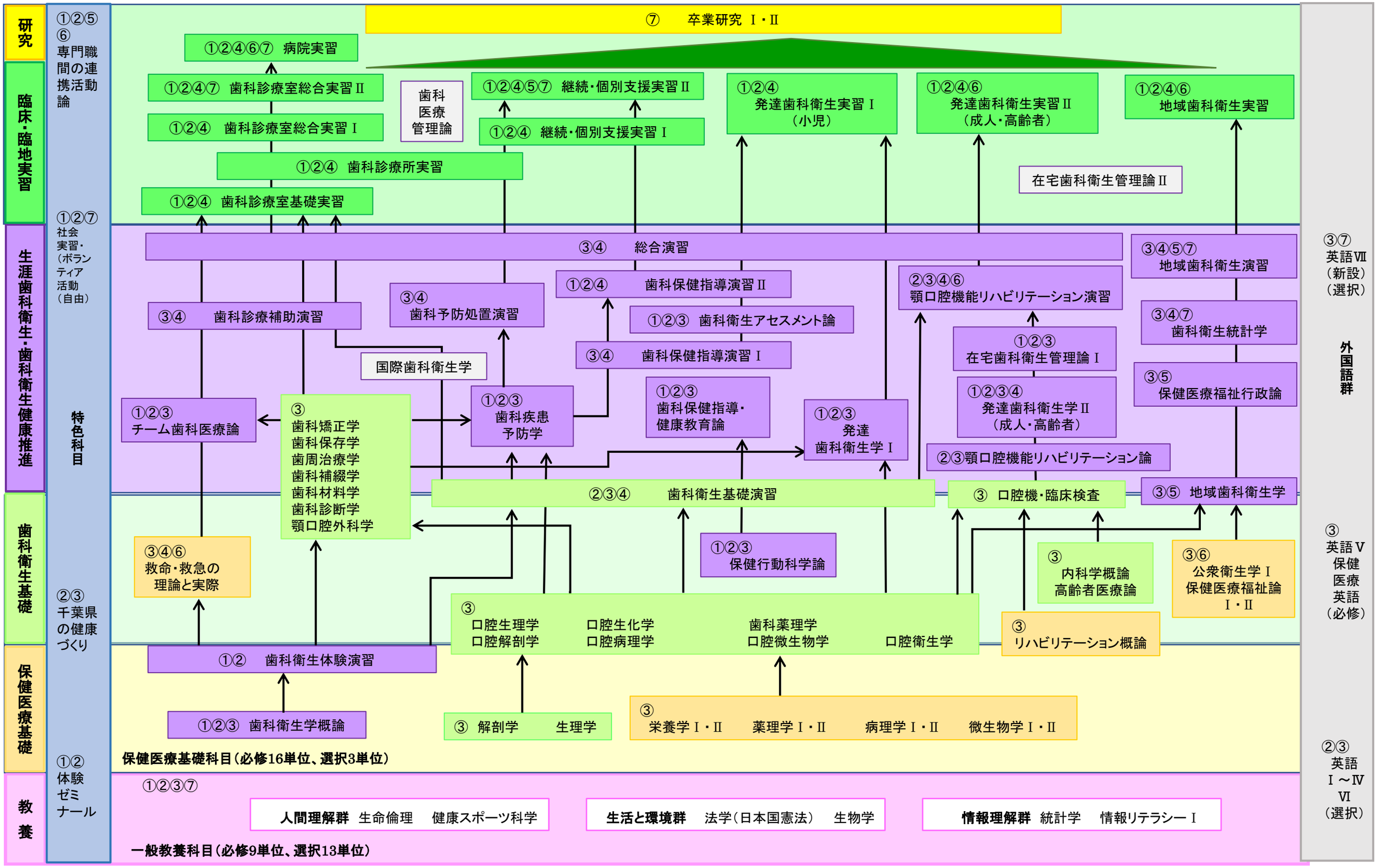
歯科衛生学科カリキュラムマップ

歯科衛生学科ディプロマポリシー

①歯科衛生学科学生は、卒業時に倫理的な原則を遵守し、専門職としての責務を果たすことができる。
②歯科衛生学科学生は、卒業時に対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築し、生き生きとしたコミュニケーションをとることができる。
③歯科衛生学科学生は、卒業時に、歯科衛生学領域の実践に必要な知識を有し、それを健康づくりの支援に活用することができる。
④歯科衛生学科学生は、卒業時に個人・家族・地域に対し健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、歯科衛生学の根拠に基づいた適切で有効な健康づくりの支援を提供できる。
⑤歯科衛生学科学生は、卒業時に、人々の健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、健康を志向する環境（人・物・制度）の整備・改善に努めることができる。
⑥歯科衛生学科学生は、卒業時に、対象者を中心とした安全で質の高い歯科領域の保健・医療・福祉を実践するために、歯科衛生士の役割を認識し、多職種と相互理解を深めながら行動することができる。
⑦歯科衛生学科学生は、卒業時に、論理的思考を身につけ、自己研鑽に励み、自己および歯科衛生士として生涯にわたり成長できる資質を示すことができる。